



平成 22 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 トライアイズ
代 表 者 代表取締役社長 池田 均
(コード 4840 大証ヘラクレス市場 G)
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 赤根 克洋
電 話 0 3 (3 2 2 1) 0 2 1 1

子会社の一部事業縮小に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 4 月 15 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である東京ブラウス株式会社および株式会社松崎の一部事業の縮小について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業縮小の理由

東京ブラウス株式会社、株式会社松崎の 2 社は、これまで最も大きな販売チャネルとして、全国の百貨店に対しての卸販売を続けてまいりましたが、昨今の消費不況、百貨店不況の影響から、両社ともに、前会計年度は通期で営業損失、当会計年度第 1 四半期も四半期累計で営業損失を計上しております。そのため、両社において、経営コストの大幅な削減、販売チャネルの改善と一部の優良取引先を除いた全国百貨店との販売ネットワークの見直しは急務であると考え、当会計年度末を期限に、両社の不採算取引先となっている百貨店での販売を停止することを基本方針として決議いたしました。

今後は、継続的に黒字を計上できる体制を確立し、当社グループ全体の企業価値向上に寄与できる収益性を確保する所存です。

2. 事業縮小の概要

(1) 東京ブラウス株式会社の概要

①事業縮小の内容

婦人アパレルを取り扱っているドレス部門の全部およびブラウス部門の一部ならびに直営店舗の一部

②平成 21 年 12 月期における経営成績 (単位：百万円)

	縮小事業	継続事業	全社
売上高	913	2,128	3,042
経常利益	△212	△35	△247
当期純利益	△212	△62	△274

③事業縮小の日程

取引の状況に応じ、平成 22 年 11 月迄に段階的な縮小を予定しております。

(2) 株式会社松崎の概要

①事業縮小の内容

全国展開している百貨店販路における不採算取引先

②平成 21 年 12 月期における経営成績 (単位：百万円)

	縮小事業	継続事業	全社
売上高	1,010	2,215	3,225
経常利益	△175	△84	△260
当期純利益	△175	△80	△256

③事業縮小の日程

取引の状況に応じ、平成 22 年 11 月迄に段階的な縮小を予定しております。

3. 今後の見通し

現在、当該事業に関わる資産等の処分および平成 22 年 12 月期の業績に与える影響につきまして精査中であり、確定次第お知らせ致します。

以 上